

## 区民等との意見交換会の概要

本委員会における審査等に資するため、以下のとおり区民等との意見交換会を開催した。

### 1 開催日時

令和6年11月19日（火） 午後3時45分～午後4時59分

### 2 参加者

- (1) 東京都立墨田川高等学校在校生 9人
- (2) 墨田区議会子ども文教委員会委員 8人

### 3 内容・テーマ

「高校生が抱える課題について ～日頃思っていること～」

- (1) 学校生活等について（授業、進路、人間関係等）
- (2) 区・学校等に対して望むことについて

### 4 意見交換会の概要

15：45 開会

- ①委員長あいさつ、②委員紹介【副委員長】、  
③東京都立墨田川高等学校在校生自己紹介

15：57 3グループに分かれて意見交換を実施

16：34 グループごとにどのような意見があったかを発表

16：45 生徒たちからの感想・振り返り

16：55 副委員長総括

16：59 委員長あいさつ、閉会

～ 意見交換会における主なご意見は次のとおり ～

### 3 グループに分かれての意見交換における主なご意見

#### Aグループ

- ・ 自転車で通学をしているが、墨田区の自転車通行帯が狭く、危険を感じる時がある。
- ・ 墨田区は小さな公園が多く点在しており、下校時に友人と公園でおしゃべりをしたりしている。
- ・ ミズマチにきれいなお店が多くあってよい。
- ・ 休み日には浅草に食べ歩きをしに行く。ソラマチもよく行く。
- ・ 休日は家にいることが多い。
- ・ 江東区の南側にはアミューズメントパークのようなところが多い。墨田区にはないのだろうか。休日に過ごせる場所としてほしい。
- ・ 午後4時から5時くらいに学校が終わって、自転車通学だとまっすぐ家に帰ることが多い。
- ・ 学校帰りにショッピングモールのフードコートでおしゃべりをしている。
- ・ ユートリアの3階はテスト勉強で使っている。
- ・ ひきふね図書館に行ったことはあるが、席を予約しなければいけないため勉強には使っていない。
- ・ 高校の図書館と自習室で勉強する人もいる。図書室は午後6時まで開いている。
- ・ 完全下校が午後6時半となっている。もうちょっと勉強したい、もうちょっと部活したいという子もいると思う。
- ・ 部活の顧問は学校の先生のほか、外部からコーチが来ている場合もある。
- ・ 運動部の顧問は大体が経験者。水泳部は今年から詳しい先生が顧問になった。
- ・ 部活の顧問が進路担当の先生なのでいないことも多い。
- ・ 塾は行っている生徒もいる。学校では補習授業をしてくれている。英検が1月にあるので講義がある。英検準一級を受けたい生徒がいて追加で講義をしてくれている。
- ・ 夏休みは学校で夏期講習がある。部活動と重なっていたり、宿題が元々結構多いということから夏期講習に行く時間がない生徒もいる。
- ・ 文系・理系は2年生から分かれる。3年はそれぞれ特進クラスがある。2年生から進路指導があり、大学に進学する人が多い。
- ・ 学校からは将来の職業についてはあまり言われず、主に大学選びを言われる。
- ・ 高校生の職業体験を自治体の実施してくれるとありがたい。中学生のときはコロナ禍でできなかった。
- ・ 学校では小・中学校の先生の職業体験があった。
- ・ 劇場やホールなどの職業体験をしてみたい。
- ・ 仕事内容のイメージが湧かない職場を見てみたい。オフィスで働いているところなど。
- ・ 音響やライトなどコンサートホールの裏方の仕事を体験してみたい。セッティングや準備をどのようにやっているのか気になる。
- ・ 学校はアルバイトが禁止されているため、仕事の経験ができない。

- ・ 私立と比較すると学校設備が行き届いていない。今もトイレが古くなったため工事をしている。第二校舎は新しくきれいだが3年生が使用している。本校舎は古くて壊れているところも多く、冷暖房が効かず、夏は室内温度34度の中で授業を受けている。第二校舎は冷房が効くので涼みに行くこともある。
- ・ トイレ改修より冷暖房が使えることのほうが大事。
- ・ 関東第一高校に行ったとき、ホールの大きさに驚いた。
- ・ 校則は結構厳しい。生徒会で見直しをしている。今年、意見箱で生徒の意見を集めて先生と協議し、ポロシャツの着用が認められた。
- ・ 地域のお祭りで国会議員と接した。
- ・ 議員は固いイメージだったが、フランクにおしゃべりができて楽しい。
- ・ 高校生からすると若い議員のほうが安心。
- ・ 大学のオープンキャンパスに行っておしゃべりをしてレポートを書くという夏休みの宿題があった。大学の施設がすごかった。人も多い。色々な地方の人が集まっていて、世界が広がると思った。
- ・ 千葉大とは交流がある。

## **Bグループ**

- ・ 高校生になってから墨田区に来るようになった。部活をやっているため区内を歩くこともあまりない。
- ・ 葛飾区は小・中学校のときに区が主催で植物を使ったはがきや絵のコンクール、かつしか郷土かるたの大会などがあった。
- ・ 絵は小・中学校の夏休みの宿題になっていることもあり、コンクールに出す作品を美術の宿題として提出できる。区に親しみを持てるし、コンクールに入賞したら区長から表彰状を渡される。中学生以下の部のほか、高校生以上の部もある。
- ・ 葛飾区の中学校はボランティアが盛んだった。墨田川高校はあまり機会がない。東白髭公園のお祭りのボランティアに行ったが1回だけ。
- ・ 中学校では生徒会でボランティアに参加できていたので、高校でもできたらいいなと思う。
- ・ 学校と地域が接する機会が増えるとよい。
- ・ 小・中学校のボランティアでは、道路にある大きな花壇に小学生、中学生で花を植えるということをしてきた。地域のごみ拾いも小・中学校が集まってやっていた。
- ・ マラソン大会が墨田区にはない。葛飾区はたくさんある。
- ・ 東京オリンピックのときに、夢の島に会場がつくられて、そこで江東区の小学校で連合陸上大会をした。全小学校の6年生の生徒が陸上で競った。そういったことはマラソンよりも小さいスペースでできる。
- ・ 江東区では小学校の水泳大会もあった。そういうのがあると楽しい。
- ・ 小学校のすぐ隣に特別支援学校があった。隣接しているため交流が盛んで、月に1回程度は学年全体で交流していた。小学校のときから自然と障害がある子と接していたため、白杖を持っていたり、補聴器を付けていたりしても普通のことと思っている。

- ・ コロナ禍以降、部活動の時間が減った。コロナ禍前は、休日は午前9時から午後4時までとか、平日も午後8時までとかできていたということを聞いたが、今は1日2時間から3時間と活動時間が減ってしまっている。先生の負担もあると思うがなんとかならないのかなと思う。
- ・ 部活動のガイドラインができて、平日2時間、休日3時間と活動時間が決まっている。東京都でつくられていると思う。私立は制限がないが、都立は制限されているということ聞いた。
- ・ フォークソング部に1年生がたくさん入ってくれたおかげで、バンドが増えた。2時間と時間が決まっている中で、1バンド当たりのスタジオを使える時間が少なくなってしまった。
- ・ 部活動は朝練をしてもよいが、それも含めて2時間となっている。
- ・ 墨田川高校の制服は、男子は学ラン、女子はブレザーでスカートとスラックスのどちらでもありとなっている。日本橋高校は男女ともに制服はブレザー。墨田区はスカイツリーができていろんな人が集まって境がなくなっている中で、学校単位で境が生まれてしまうのはどうなんだろうと思う。制服は入学する決め手にもなり得る。男子でブレザーを着たい人もいるだろうし、女子で学ランを着たい人もゼロではないと思う。
- ・ 校則の見直しをしようとアンケートを取って、学ランではなくてブレザーがいい、靴下の色は自由がいいなど、票数を全部まとめて学校に提出したが、先生の会議には出してくれたものの、2個くらいしか実現されなかった。ポロシャツの着用は認められたが、もっと票数が多いものもあったのにと思う。
- ・ 制服の移行期間というのがあって、今年は暑かったこともあり期間が伸びたが、移行期間を過ぎると、どんなに暑がりの生徒でも学ラン・ブレザーを学校に持ってこなければいけないという決まりがある。暑がりの生徒はワイシャツ一枚で十分で、荷物も増えるし、夏も長くなっているし、個人に任せればよいのにと思う。学校からは変えられないとのことだったが、明確な理由は教えてもらえなかった。
- ・ 始業式や終業式に学ラン・ブレザーを持ってこない人がいるという理由はあった。式は正装で行うことが決まっていて、それを守らなきゃいけない。
- ・ 夏はポロシャツでよいが、冬はなぜだめなのかという疑問を持ったまま話しが終わってしまった。
- ・ 夏休み前の終業式ではポロシャツではなくて制服で来てくださいという周知があってちゃんと着てきた。冬もそうすればよいのにと思っている。

## **Cグループ**

- ・ ほぼ毎日部活動があり、生徒会もやっているのも忙しく、帰りは遅くなる。
- ・ 校則は帰り道については厳しくはない。髪型は基本自由だが、パーマ、髪染めはできない。
- ・ 去年から校則見直しに取り組んでいる。生徒にアンケートを取って、ポロシャツの着用が認められてことが一番大きな見直しだった。今年の夏から導入した。

- ・ 購買にはパンがある。食堂はない。近所に買いに行くことはできない。登校時に買って  
くることは問題ない。
- ・ 文化祭のときは委員会という組織が仕切っている。近隣の住民の方も含めて、2日間で  
2000人くらい来てくれた。
- ・ 今年の文化祭は衛生的な問題で外での食べ物の出店はできなかった。学校内でカレーや  
フルーツポンチなどがあつた。出店に地域の方の参加はない。
- ・ 1団体につき、食券が200枚となっていて、数分で売り切れてしまったところがあつ  
た。予算はちょっと足りていない。作る場所も調理室だけと限られていた。外で鉄板等  
を使えたらもっとよかつた。
- ・ 地蔵坂通りはイベントをしていたりする。うまく地域に応援してもらえるとよい。
- ・ 夏に近くの神社でお祭りがあり、生徒会としてお手伝いをしている。
- ・ 都としかつながりがなく、予算・設備の面で活動が狭まっている。地域と繋がれるとも  
っと盛り上がる。
- ・ 中学生はトリフォニーホールで音楽を聴く、新日本フィルの演奏者が教えてくれるなど  
の機会がある。
- ・ 墨田川高校の吹奏楽部は割と強豪で、有名な方がレッスンをしてくれることがある。
- ・ トリフォニーホールの演奏会で高校生割引などがあるとうれしい。
- ・ 友達と錦糸町で遊んだときに客引きにあつて怖かつた。
- ・ 東向島駅から墨田川高校に行くとき道で、水戸街道と明治通りがクロスしているところ  
の交番側から高校側にわたるところに信号が左右にあるが、右側の青信号がすごく短い。
- ・ 水泳の都大会で入賞したい。
- ・ 教育免許を取得して、先生ではない教育関係の仕事に就きたい。教材の会社に勤めたい。
- ・ 教職員を目指している。中学校の理科教師を目指したい。
- ・ 墨田区総合運動場は高校では使っていない。校庭は狭く、体育祭は舎人公園で行ってい  
る。
- ・ 学校設備が古い。本校舎の教室の冷暖房が効かず、スポットクーラーを入れているが暑  
い。スポットクーラーの導入も今年は9月と遅かつた。都だと対応が遅くなるのだろうか。
- ・ 吹奏楽部の練習場所に限られる。東向島の児童館で練習することもあるがちょっと狭い。
- ・ 中学生くらいから児童館には行かなくなつた。